

## 小平南西部地域コミュニティタクシー実証実験運行について

## 1 目的

小平市南西部地域のコンパクトな生活交通を確立するため、平成 28 年 5 月から、地域住民などで組織される「小平南西部地域コミュニティタクシーを考える会」において、移動における課題や需要を整理しながら、ルート案及び運行システム案について検討してきた。これらの案に沿った実証実験運行を通して、さらなる検証を行うことを目的とする。

## 2 実証実験運行システム等

ニーズ（時間帯や停留所別の乗降状況）を把握するため、運行ルート（資料 3）について一定期間（案として 6 ヶ月間）実証実験運行を行う。

運 行 期 間	平成 30 年 7 月 30 日から平成 31 年 1 月 29 日（予定）
運行システム	ワンボックス車両 1 台による定時・定路線運行
運 行 日	月曜日から金曜日（祝日、年末年始を除く）
運 行 時 間	鷹の台駅北 9 時 10 分発～18 時 10 分発（30 分間隔、19 便）
乗 車 定 員	乗客 9 名
運 行 車 両	ニッサンキャラバン
予 備 車 両	運行事業者が管理する同等車両
運 賃	大人 150 円、子ども 80 円（未就学児は無料）、 1 日乗車券 大人 400 円、子ども 200 円（未就学児は無料）
運 行 収 支	運行経費のうち運賃収入等で賄えない部分は、予算の範囲内で小平市が補填する。
運 行 事 業 者	小平交通有限会社

なお、鷹の台駅東側地域（小平市上水本町エリア）においても、コミュニティタクシーによる実証実験運行を検討中である。今後、停留所を含めたルート案が確定した段階で、地域公共交通会議において別途協議予定である。